

平成 16 年度

決 算 報 告 書

第 1 期事業年度

国立大学法人香川大学

平成16年度 決算報告書

国立大学法人香川大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	11,715	11,715	0	
施設整備費補助金	91	95	4	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	8	25	17	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	0	0	0	
自己収入	14,079	14,434	355	
授業料及び入学金及び検定料収入	3,905	3,599	△ 306	(注3)
附属病院収入	10,029	10,636	607	(注4)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	145	199	54	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,098	1,481	383	(注6)
長期借入金収入	365	365	0	
計	27,356	28,115	759	
支出				
業務費	24,089	23,450	△ 639	(注7)
教育研究経費	11,028	10,406	△ 622	
診療経費	9,202	9,442	240	
一般管理費	3,859	3,602	△ 257	
施設整備費	456	460	4	(注8)
船舶建造費	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,098	1,406	308	(注9)
長期借入金償還金	1,713	1,730	17	(注10)
計	27,356	27,046	△ 310	
収入-支出	0	1,069	1,069	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成16年度補正(防災対策)により予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成16年度補正(繰り上げ償還分)により予算金額に比して決算金額が17百万円多額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金及び検定料収入については、平成17年度入学者に係る授業料の前年度徴収を実施しなかったことにより、予算額に比して306百万円決算金額が少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、病床稼働率の向上などにより予算金額に比して決算金額が607百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、承継剰余金の受入などにより、予算金額に比して決算金額が54百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得に努めたことや、予算段階では予定していなかった寄附金収入により予算金額に比して決算金額が383百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、退職手当が予算額に比して決算金額が245百万円少額となっています。また、水道光熱費等において、経費の節減に努めたため、予算額に比して決算金額が394百万円少額となっています。
- (注8) 注1に示した理由により、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注9) 注6に示した理由により、予算金額に比して決算金額が308百万円多額となっています。
- (注10) 注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が17百万円多額となっています。